

BACKCOUNTRY RESEARCH 2021

ABOUT

〔BACKCOUNTRY RESEARCHとは?〕

BACKCOUNTRY RESEARCH (バックカントリーリサーチ) とは、
2021年にモチヅキが立ち上げたギア・レポート・メディアです。
商品のインプレッションからメンテナンスの裏ワザまで、
モチヅキで扱うギアのあらゆるトピックをお届けします。

PURPOSE

〔目的〕

いまの時代、検索できない情報はありません。
でも、情報があふれてすぎて、なにを信用していいのか?
どうやって調べたらいいのか? わからないことが多々あります。
信頼できる使い手によるバックカントリー〔現場〕からのフィードバックを
もとにわかりやすくギアの使い方、特徴、利点を詳しくリサーチ〔研究〕し、
ユーザーへ伝えることが目的です。

MEDIA

〔2つのメディア〕

BACKCOUNTRY RESEARCHは、
ふたつのメディアから成り立ちます。

①→ご覧になっている年一冊発行のOUTDOOR GEAR STYLE BOOK

②→記事をリアルタイムで更新するWEB SITE

(STYLE BOOKの各コンテンツQRコードとWEB SITEがリンクしています。)



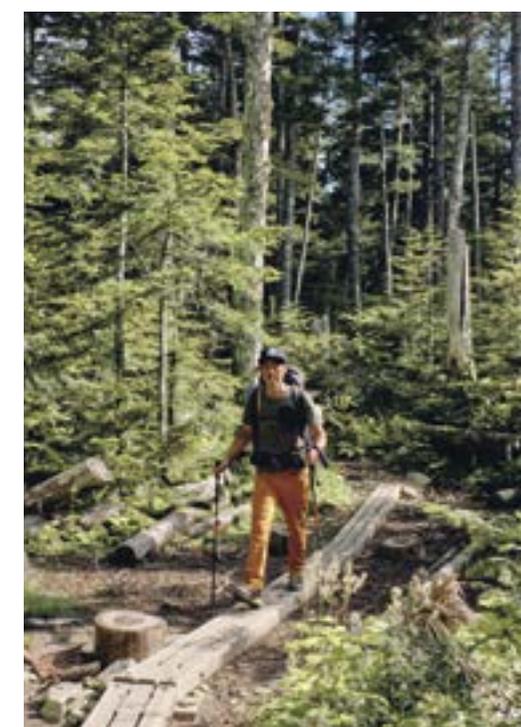
CONTENT 〔目次〕

| | | | |
|-------------------------------|-------|---------------------------------|-------|
| OVER NIGHT TREKKING | 04~09 | BRAND COLLECTION | 44~55 |
| ONE DAY TREKKING | 10~15 | TEPPA FACTORY TOUR REPORT | 56~57 |
| CLIMBING CAMP | 16~21 | WORK SHOP | 58~59 |
| FAMILY CAMP | 22~29 | OUTDOOR COOKING | 60~61 |
| SUP TOURING | 30~35 | MAINTENANCE | 62~63 |
| BIKE PACKING | 36~41 | MSR PHOTO CONTEST | 64~65 |
| NEW PRODUCT INFORMATION | 42~43 | ESSAY Text by Hobo Jun | 66~67 |

over night TREKKING



衣食住をバックパックに詰め込んで、伏流水を汲み、展望を楽しみながら標高2,677mの蝶ヶ岳へ。北アルプス屈指の展望地にテントを張り、槍穂の眺望を楽しんでいるのは、白馬村に住むバックカントリーガイド布施智基さん。「じつは蝶ヶ岳はじめてなんですよ」とコーヒーをすすり、ひとり時間を満喫。高所の暮らしを快適にするのは、世界中の登山家たちからフィードバックを得て開発、改良されたギアたち。これらがあれば、国内外の山々を長く、安全に、快適に歩く自由を得られる。





ぼくらが本当に必要なものは、
バックパックのなかにある。

over night
TREKKING



ギアレポートは
こちら!



GEAR SELECT OVER NIGHT TREKKING

軽さと居住性を両立した山岳ソロテント

軽さと居住性を高い次元で両立したベストセラーソロテント。短いリッジポールで天井部にクリアランスを設け、サイドパネルにメッシュ地を配した3シーズンモデルです。

MSR/ハバNX
¥58,300 (税込)
総重量: 1,290g
室内最大高: 91cm



**サーマレスト/
ネオエア-Xライト R**
¥26,400 (税込)
重量: 350g
サイズ: 51×183cm

軽くて暖かい3シーズン エアマットの最高峰

内側に1枚のサーマキャプチャー層(熱反射板)を入れ、断熱性を高めた3シーズンモデル。北アルプスのような岩がゴツゴツする地面でも気にならずに安眠を提供してくれます。

撥水ダウンを用いた 3シーズンシュラフ

復元力の高い900フィルパワーダウンを260g封入したシュラフ。軽いに驚くほど暖かい。ダウンに撥水加工を施し、ダウンの弱点であった濡れによる保温力低下を抑制してくれます。

丸めて小さく
収納できる山枕



空気を抜いて丸めればポケットに入るくらいコンパクトになる枕。空気の入れ具合で、お好みの硬さに調節が可能。スリーピングバッグのフードの中にぴったり収まるデザインです。

**サーマレスト/
エアヘッドライトピロー R**
¥4,400 (税込)
重量: 58g
サイズ: 28×39×10cm

**サーマレスト/
ハイベリオン 0°C**
¥55,000 (税込)
重量: 464g
サイズ: 14×15cm (収納時)

ワインのテイスト、風味を落とさずに保存できるソフトボトル。空気を抜いてワインの酸化を防ぎ、ミニマムに携行できます。飲み終わったらくるくる丸めて持ち運べる利点も。日本酒もおすすめです。

**プラティパス/
プラティプリザーブ**
¥1,540 (税込)
重量: 24g
容量: 800ml

ワインの美味しさを
そのまま持ち運ぶ



屋間の太陽の光を テントに持ち込む

使わないときはぺちゃんこに折りたためるソーラーLEDランタン。シーンに合わせて白色と暖色。2つの光源から選べます。日中バックパックにつけておけば、毎晩テントを明るく照らします。

**キャリア・ザ・サン/
クールブライト ミディアム**
¥4,180 (税込)
重量: 86g
サイズ: 11×11×11cm (使用時)



からだにも自然にも優しい
飲み込める歯磨き粉



携行しやすく、こまめに使いやすい容器を用いたアウトドア用歯磨き粉。自然の中にある原材料のみを使用し、自然環境に配慮。虫歯、歯周病、口臭の予防ができ、爽快感を得られます。

**オーラルピース/
アウトドアアドベンチャー
トゥースペースト**
¥1,100 (税込)
重量: 60g
容量: 55ml

片手で握ってポンピングするだけで沢水を吸引し濾過するコンパクト浄水器。きれいな水を容器に溜めたり、キャップが付く本体から直接飲むこともできます。フィルター寿命は約2,000ℓ。

握るだけで沢水を
飲料水にできる優れモノ



**MSR/
トレイルショット
マイクロフィルター**
¥7,700 (税込)
重量: 142g
サイズ: 14×6.3cm

5つの機能を備えた
マルチツールカラビナ



ボトルオープナーやスクリュードライバーなどの多機能を持つエマーゼンシーギア。火花を散らすファイヤーホイールは、フェロロッド(別売)を交換することで何度も着火できます。

**アウトドアエレメント/
ファイヤービナー**
¥1,980 (税込)
重量: 28g
サイズ: 8×3.5cm

小さいのにパワフルな ミニマム・ストーブ



**MSR/
ポケットロケット2**
¥8,250 (税込)
重量: 73g
最高出力: 2,143kcal/h
わずか73gなのに驚くほどの高出力を誇るガスストーブ。バーナーヘッドには風を防ぐY字型のウィンドクリップが付く。1ℓの水を約3.5分で沸騰させるパワーがあります。



蓋が透明で湯切り付き 調理しやすいソコッカー

透明の蓋を通して中身が見えるアルミコックヘル。収納時はハンドルを折りたたんで蓋をロックできるので、内側にストーブやコップを入れてストレスなく持ち運ぶことができます。

**MSR/
トレイルライト1.3ℓポット**
¥4,620 (税込)
重量: 204g
サイズ: 14.5×10cm (収納時)

シールライン/ ブロッカーライトコンプレッション ドライサック 10ℓ

¥6,050 (税込)
重量: 94g
サイズ: 11×21×36cm

エントランスを閉じたあとも、パージエアバルブ(黒いパーツ)から空気を抜いて小さくできるドライサック。寝袋や衣類を4本のストラップで圧縮し、コンパクトに。5ℓ、20ℓも展開。



装備を小さく雨から守り
スムーズにパッキング

ドリンクチューブを口元にセットして歩きながら水分補給ができるハイドレーションパック。青いクリップをスライドすると開口部が大きく開き、給水とメンテがしやすい設計です。

**プラティパス/
ビッグジップEVO 2.0ℓ**
¥4,950 (税込)
重量: 170g
サイズ: 22×38cm

給水とメンテが容易
歩行中もスムーズに水分補給



軽くて丈夫で小さい 山水筒の決定版

使用しないときはくるくる丸めてコンパクトに持ち運べるソフトボトル。安全で臭いが付きにくいBPFAフリー素材を使用し、軽量で丈夫。透明なので水の残量が一目で分かります。

**プラティパス/
プラティ2ℓボトル**
¥1,540 (税込)
重量: 36g
サイズ: 19×35cm





標高1,400mの湿原に高山植物が咲き誇る夏の尾瀬ヶ原。誰もが気軽に足を踏み入れることができる北関東を代表する避暑地である。その湿原を舞台に活躍する登山ガイドの館山美和さんと松原美成子さん。ふたりがめざす頂は、尾瀬の名峰、標高2,228mの至仏山。日差しや風を遮る樹林帯がない稜線では、水分補給や紫外線対策、汗冷えによる低体温症に注意が必要。尾瀬の魅力は、この地をよく知るふたりの笑顔が表している。





one day
TREKKING

熊に鈴で挨拶しながら
森が蓄える湧水を背負って
天空の楽園散歩へ



ギアレポートは
こちら!



GEAR SELECT

ONE DAY TREKKING

ウッディなデザインで遊び心あるヘッドランプ



UCO/ベータ
¥4,180 (税込)
重量: 88g (電池含む)
明るさ: 200ルーメン

ウッディーなボディが自然に溶け込むヘッドライト。上部のボタンで明るさを3段階に調整できるシンプルな操作設計です。単4アルカリ電池3本(付属)で70時間(ローモード)点灯。

手作りの国産品は
透き通るような音色

アルミ製カラビナを付けた真鍮の鈴。職人の手によって作られた鈴の音は澄んで遠くまで届きます。バックパックにつけて歩いても重心が振られることのないサイズ感です。

**ナチュラルスピリット/
熊よけリンリン**

¥4,356 (税込)
重量: 90g
サイズ: 52×φ48mm



広口からストーブなどを
収納できる名作ポット

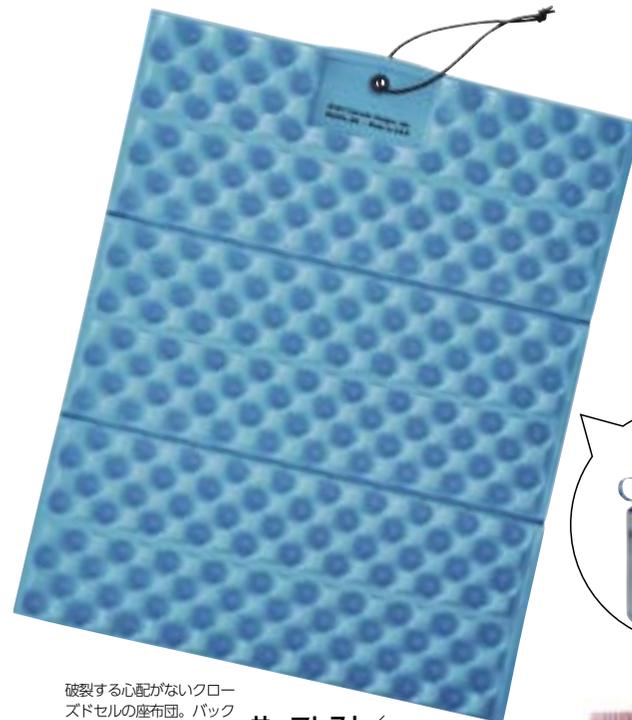


容量1ℓの軽量なアルミ製ティ
ーポット。精巧に作られた注ぎ
口は細くゆっくりと注ぐことが
でき、水切れもグッド。ハンド
ルは写真のようにしっかり立つ
ので、加熱時に熱くなりません。

**MSR/
ピカ1ℓティーポット**

¥3,850 (税込)
重量: 136g
サイズ: 8.25×14cm

すぐに取り出せる
折り畳み座布団



破裂する心配がないクロー
ズドセルの座布団。バック
パックのサイドにつけ、休
憩のたびにサッと敷けるス
マートなデザインです。テ
ント、小屋泊のときは枕と
しても使えます。

**サーマレスト/
Zシート ソル**

¥2,420 (税込)
重量: 60g
サイズ: 41×33cm

カーボン製で軽く丈夫な
4シーズン用モデル



カーボンの本体を3分割にし
て折りたためるポール。グ
リップ下にあるダイナロックで
長さをスムーズに調整可能。
スノーバケットが付属し一
年を通してハードに使えます。

**MSR/
ダイナロック
アセントポール**

¥22,000 (税込)
重量: 471g (S)
サイズ: 100~120cm (S)

蚊やブユから
顔周りを守る
ヘッドネット



キャップやハットなど、あらゆる
帽子に対応する筒型形状の防
虫ネット。肌に張りつきにくく、
シワになりにくい。ポリエステル
100%のハリのある素材を採
用し、視界も良好です。

**HUSEGU/
フレキシブル
ウルトラライトヘッドネット**

¥1,540 (税込)
重量: 約18g (収納袋含む)
収納サイズ: 9×6.5×3cm



歩きながら水分補給
山の熱中症の対策に!

あらゆるバックパックに装着で
きるハイドレーションシステム。
口に含むバイトバルブを改良し、
吸い込む力が弱くてもスムーズ
に水分補給。ほかに1.0ℓ、
2.0ℓ、3.0ℓもあります。

**プラティパス/
ホーサー1.8ℓ**

¥3,190 (税込)
重量: 97g
サイズ: 17×29cm

ブロック型でパッキングしやすい
防水サック

20Dナイロンを使用した軽量
なドライサック。開口部をロー
ルアップしてバックルで留める
ベージュな構造です。2.5ℓ、
5ℓ、10ℓ、15ℓ、20ℓと用
途によって選べる全5サイズ。

**シールライン/
ブロッカー
ライトドライサック5ℓ**

¥2,530 (税込)
重量: 33g
容量: 5ℓ



水につけても消えない
エマーゼンシーマッチ



**UCO/
サバイバルマッチ**

¥660 (税込)
重量: 15g
サイズ: 62×φ30mm

風の中でも、雨の中でも確
実に火を得ることができる
マッチキット。中身が見え
る半透明の密封性の高い防
水コンテナに、マッチが
15本、予備のストライカ
ーが2枚入っています。

片手でも持ちやすい
山水筒のベストセラー

**プラティパス/
ソフトボトル1.0ℓ**

¥1,320 (税込)
重量: 24g
サイズ: 15×28cm

くびれをシェイプしたデ
ザインで、手に取りやす
いソフト水筒。そのまま
口にしてもよし、ストレ
ージとしてもよし。使用
後は丸めて収納できます。
ユニークなグラフィック
の5色展開です。



左右の足型に合わせた
登山用モデル



しなやかで消臭効果のあるメリノウールを織
り上げた登山用ソックス。厚手のパイル生地
を用いて、サポート力、フィット感、クッシ
ョン性をバランスよく突き詰めています。

R×L/TMW-36

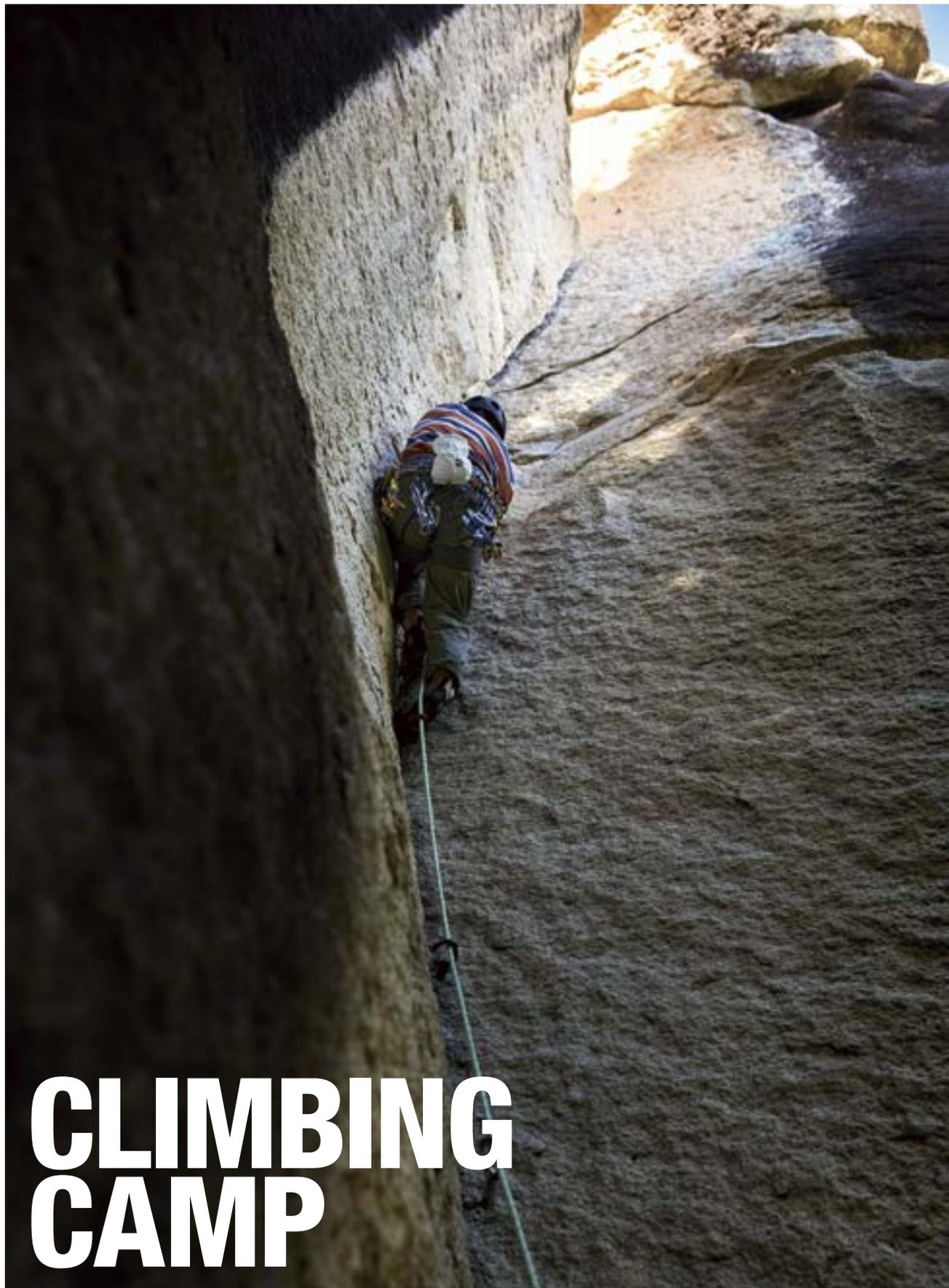
¥3,080 (税込)
サイズ: S, M, L
カラー: 3色

収納に便利な
早く乾く旅用タオル

汗をすばやく吸収し、すぐに乾
くアウトドア仕様のタオル。汗
の処理、洗顔、テントの結露、
温泉...。軽く小さくポケット
に収まり、さまざまな用途に使
えるミニマムなモデルです。

**パックタオル/
ウルトラライト HAND**

¥4,070 (税込)
重量: 43g
サイズ: 42×92cm



CLIMBING CAMP

日本屈指のクライミングエリア、長野県小川山にやってきた山戸浩介さん、ユカさん夫妻。八ヶ岳の麓で自然派食堂「DILL eat,life.」を営むふたりの趣味は、体を酷使するハードなアウトドアアクティビティー。無雪期はクライミングやテント泊縦走、冬は山スキーに夢中だ。クライミングを終えたユカさんがこしらえた焚き火料理は、ハンガリーの伝統料理“パプリカ煮込みヨーグルト和え”。丁寧でおいしい焚き火料理は、疲れた体をリカバリーし、心をリセット、明日への活力を与えてくれる。さあ、明日はどこに登ろう？





自然のなかで思いっきり遊ぶ。
それが、自然を守る第一歩だ。



CLIMBING CAMP



ギアレポートは
こちら!



GEAR SELECT

CLIMBING CAMP

パンク知らずで温かい
大ヒット定番マット



MSR/
リッジレスト ソーライト R
¥5,280 (税込)
重量: 400g
サイズ: 51×183cm

クローズドセルマットレスの代名詞といえるモデル。片面に施されたアルミ蒸着加工が体から出る熱を反射し、表面の凹凸に温かい空気をキープします。厳冬期を除く3シーズン対応。

コスト・重量・居住性
バランスのいい天幕



MSR/エリクサー3
¥46,200 (税込)
総重量: 3,190g
定員: 3人

前室の広い出入口が2つある3人用テント。2本のポールを交差させて、天井に短いリッジポールを組み合わせたシンプル構造。室内は高く広く、定員3人でも解放感を感じるほど。

サーマレスト/
エアヘッドピロー R
¥5,280 (税込)
重量: 158g
サイズ: 28×39×10cm

空気を抜いてコンパクトに収納できるエアピロー。肌触りのよい起毛素材のカバーは取り外して自宅で洗濯ができます。マミー型寝袋のフードにぴったり収まり、ずれる心配がないデザインです。

カバーは洗濯できる
肌触りの良いピロー



サーマレスト/
ハイベリオン -6℃

¥61,600 (税込)
重量: 577g
サイズ: 15×20cm (収納時)

900フィルパワー撥水ダウンを封入した寝袋。背面にコネクタベルトを設け、マットレスと連結することができます。米国バックパッカー誌のエディタースチョイスを受賞。

濡れに強く乾きも早い
マイナス6℃まで安眠を約束



金物の街
燕三条製の
隠れロングセラ―



ナチュラルスピリット/
カラビナカップ

¥2,530 (税込)
重量: 146g
容量: 240ml

飲み物を保温・保冷するダブル構造のステンレス製。ハンドルをアルミ製カラビナにしたユニークなモデルです。バックパックに外付けしておけば清水をさっと汲んでゴクゴク飲めます。

保冷力が高く背負える
ソフトクーラー



背負ってラクに持ち運べるバックパックタイプ。バルブから吹き込んだ息が断熱層となり高い保冷力を維持。背面パネルは穴開きウレタンパッドを採用しムシにくい仕様です。

アイスミュール/
プロクーラーL
¥15,950 (税込)
重量: 1.27kg
容量: 23ℓ

片手で開閉できるフリップキャップとカラビナ型ハンドルが付いたソフトボトル。地面に立てたり、バックパックのストラップなどに吊り下げたり、さまざまなスタイルで水を保管できます。

プラティパス/
デュオロックソフトボトル1.0ℓ
¥2,090 (税込)
重量: 44g
サイズ: 15×27cm

カラビナがついた
進化する山水筒



ラフに使えて錆びないアウトドア・パン

厚みのある丈夫なステンレス製フライパン。ハンドルは取り外して内側に収納して持ち運べます。また同社のアルパイン2ポットセットを内側に重ねて無駄なくパッキング可能。

MSR/
アルパインフライパン
¥4,950 (税込)
重量: 323g
サイズ: 19×4.5cm

アウトドアで
美味しいコーヒーを!



MSR/
ウィンドバーナー
コーヒープレスキット1.0ℓ用
¥2,750 (税込)
重量: 36g
仕様: 1.0ℓ用

ウィンドバーナー(右下)のポットをコーヒープレス化できるキット。ロッドは2分割にしてポット内の隙間に、フィルターはポットの底部を覆うポウル内にきれいに収納できます。

バーナーからの熱をロスなくポットに伝える高効率ガスストーブ。風の影響を受けず、ポットに効率よく熱を受けるヒートエクスチェンジャーを備えているためすぐにお湯が沸きます。

MSR/
ウィンドバーナー
パーソナルストーブシステム
¥28,600 (税込)
重量: 465g(ガス缶除く)
サイズ: 11.5×10.7×18.1cm

1度使ったら手放せない
最速湯沸かしシステム



保存から調理まで使えるステンレスポット



シーンによって選べる4サイズ展開のステンレスポット。ヒンジ付きハンドルが蓋を固定するので、弁当箱としても重宝します(汁物はNG)。調理のポイントはP60-61を参照!

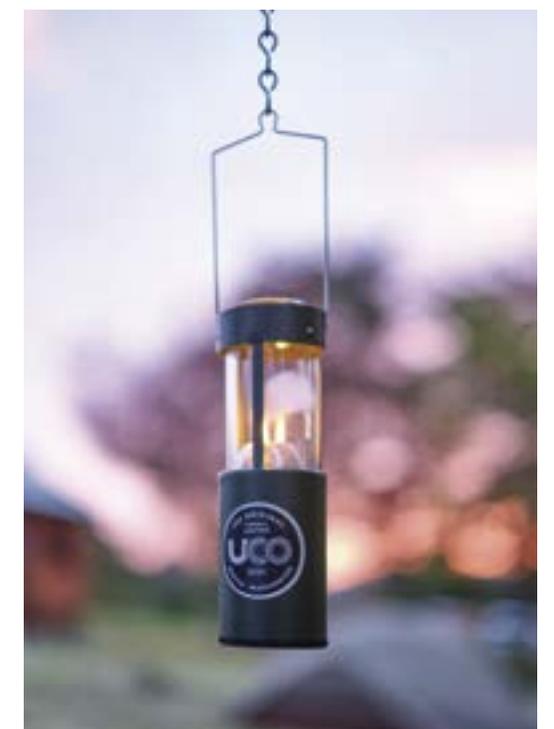
MSR/アルパインストアウェイポット
475cc ¥2,860 (税込) 775cc ¥3,190 (税込)
1.1ℓ ¥3,520 (税込) 1.6ℓ ¥4,400 (税込)
材質: ステンレス



FAMILY CAMP



新潟県の山間に広がるオートキャンプ場。スラックラインや落ち葉集めで思う存分遊び、BBQでお腹いっぱいの子どもたちは、いよいよ今宵のクライマックス焚き火へ。大人は鉋で薪をわり、焚べ、お酒交わし、子供たちは焼きマシュマロを堪能。「昨日ね、学校でね…」火の前では大人も子どもも饒舌になり、忙しい日常の時間スピードがシフトダウンしていく。子どもたちはテントの中へ。月が木の上に登ると、テントの揺れが止まって、寝息が聞こえてきた。





キャンプは、自然の
大切さ、美しさ、不思議
を繋いでいく場所



ギアレポートは
こちら!



風にも雨にも強い
6人用ファミリーテント

GEAR SELECT

FAMILY CAMP

MSR/ハビチュード6

¥90,200 (税込)
総重量: 6,350g
室内最大高: 195cm

山岳ギアに卓越したMSRだけに悪天候でも安心して過ごせるハイスピークモデル。フロアは大人6人が眠れる広さで、天井は立って着替えができるほど高くクリアランスも十分。



ラグビーボールのように 収納できるピロー

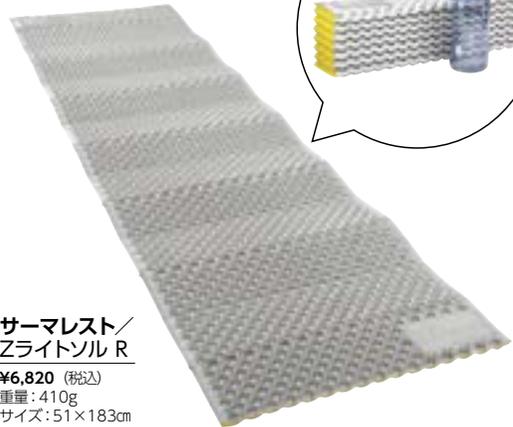
マットレス製造時に出るフォームの切れ端を再利用しているピロー。使わないときは1/3以下のサイズに小さく丸めて収納できます。きのこや月、鷹などユニークな柄がラインナップに加わりました。



サーマレスト/ コンプレッシブルピローS

¥3,080 (税込)
重量: 198g
サイズ: 30×41×10cm

みんな大好き 定番折りたたみマット



サーマレスト/ Zライトソル R

¥6,820 (税込)
重量: 410g
サイズ: 51×183cm

蛇腹折りですばやくコンパクトになるマット。子供がテント内で騒いでもパンクの心配がなく、地面の凸凹を吸収してくれます。片面をアルミ蒸着し、断熱効果を高めています。

軽くスタイリッシュな
多機能ハンマー

ヘッドにステンレス、シャフトにアルミを用いたハンマー。スイングバランスがよく、弱い力でもペグが打ち込みやすい設計。ポトルオープナーが付き、地面に立てて置くことができます。

MSR/
スティックハンマー
¥4,620 (税込)
重量: 312g
サイズ: 28.5cm

サーマレストでもっとも断熱性が高い豪華マット

サーマレスト/ モンドキング3D L

¥27,500 (税込)
重量: 1,990g
サイズ: 63×196cm

もっとも断熱性が高く、ラグジュアリーなマットレス。生地のほどよいしなやかさで、厚さ以上の心地を提供。側面を垂直に立ち上げることで、複数並べても隙間ができにくいデザインです。

金物の街で作られる 国産のオリジナルペグ

TEPPA/ シェルタースティック320

¥385 (税込)
サイズ: φ9×320mm
材質: スチール

モチツギが地元三条市で製造するスチール製のペグ。風を受けやすい大型タープやテントでもがちり固定できます。本体をポイントでプレスすることで強度をアップ。22cmのモデルも展開します。



シルエットが美しくフィールドで映えるタープ

日差しや風雨など状況によって張り方を変えられる大型タープ。鋭角の7角形はテンションを張りやすく風に強いデザインです。紫外線防止UPF50+のUVプロテクションを装備。

MSR/ ランドブーサンシールド200ウイング

¥52,800 (税込)
総重量: 3,060g
定員: 6~12人

組立簡単、燃焼効率に優れた大きな焚き火台

ワンアクションで脚を広げ、組み立てが素早くできる焚き火台。縦横62cmのファイヤースペースはアウトドアモデルではトップレベルの広さです。付属ケースに入ればコンパクトに収納。

ファイヤーサイドアウトドア/ ポップアップピット

¥15,400 (税込)
重量: 3.6kg
サイズ: 62×62×39cm (使用時)



ポンチョとブランケット 一品二役の防寒グッズ

フード付きポンチョ、サイズ200×142cmのブランケットの2役備わった化繊綿ファブリック。団欒から就寝時、朝食までずっと着ていられる便利なアイテムです。ポケットに収納できるポケット仕様。

サーマレスト/ ポンチョポンチョ

¥14,300 (税込)
重量: 685g
サイズ: 200×142cm



忘れがちな歯磨きは シュッとひと吹きで解決

オーラルピース/クリーン&モイストチュア スプレー オレンジ

¥1,100 (税込)
重量: 52g
容量: 30ml

天然由来成分が虫歯や口臭、歯周病の原因菌へアプローチする口腔ケアスプレー。歯磨きせずに寝てしまった子供たちにシュッとひと吹き。1日3~4回プッシュで約2か月使用できます。



3つのあたたかい炎が
キャンプサイトを彩る



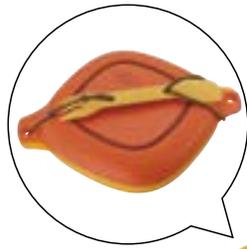
3本のキャンドルが温かさを伝え、より広い空間を明るく照らす大型モデル。点火する本数で明るさを調節でき、さまざまなシーンで間を演出。新品キャンドルで約9時間燃焼できます。

UCO/キャンドリア

¥6,160 (税込)
重量: 540g
サイズ: 20×φ10cm

GEAR SELECT

FAMILY CAMP



弁当箱にも使える 多用途な食器セット

プレート、蓋、スプーンが一体となったクッキングセット。蓋は浅いプレートの代わりとなり、複数の料理を取り分けることができます。シリコンバンドで固定でき弁当箱としても活用可能。

UCO/4ピースメスキット

¥2,420 (税込)
サイズ: 17.1×17.1×5.7cm
内容: プレート、蓋、スプーン、バンド

カラビナにまとめられる 個性あるカトラリー



ナチュラルスピリット/ スコップスプーン(L) スコップフォーク(L)

¥407 (税込/1本)
重量: 35g (フォークは27g)
サイズ: 175mm

洋食器の街、燕三条で作られるステンレス製のスプーンとフォーク。デザインに目が行きがちですが、口へ運びやすく、舌触りも滑らかで機能的です。カラビナでまとめられます。

キャンプで凝った料理も! 万能で多彩な調理セット



MSR/ アルパインDXキッチンセット

¥8,360 (税込)
重量: 640g
サイズ: 24×17×8cm (収納時)

2つ折りのカッティングボード、キッチンナイフ、ソルト&ペッパーシェイカーなど野外調理に必要なアクセサリをひとまとめに。アルパインという名の通り軽いミニマムデザインです。

持ち運びや吊るすのに 便利なウォーターバッグ



MSR/ ドロムライトバッグ6L

¥5,500 (税込)
重量: 162g
容量: 6L

給水しやすい大きな蓋のサイズに折りたためるウォーターキャリーバッグ。ハンドルで吊るしておけば、どこでも手洗いや飲水ができます。赤いドローコードは丸めた本体を束ねるもの。

開口部が広く、大容量 軽量ウォータータンク



プラティパス/ プラティウォータータンク6L

¥5,500 (税込)
重量: 124g
サイズ: 24×45.5cm

最大6Lの水を持ち運べる124gのキャリーバッグ。ハンドルのついた上部が大きく開くので、給水や洗浄がスムーズに行えます。使用後はくるくる丸めて小さく収納可。

林業従事者も御用達
パワフルな
国産防虫線香



富士錦/パワー森林香(赤色)

¥1,870 (税込)
内容: 30巻
燃焼時間: 約5時間 (1巻あたり)

国産ブランドによるパワフルな防虫線香30巻セット。虫が嫌がる強力な成分を発生するアウトドア仕様です。別売の携帯防虫器に入れて身につけておけば、さらなる効果が得られます。

ギアレポートは
こちら!



キャンドルランタンの 代名詞といえばコレ!

アルミボディにガラス製ホヤを組み合わせたろうそくランタン。破損の心配があるホヤを本体へスライドさせれば、小さく、安全に持ち歩くことができます。燃焼時間は約9時間です。

UCO/キャンドルランタン

¥3,850 (税込)
重量: 180g
サイズ: 16.5×φ5cm (使用時)

カラフルで収納便利なマグカップ

本体の底部分を内側へ押し込んで、コンパクトに携帯、収納できるカップ。複数を重ねてスタッキングできます。熱いお湯も注げる耐熱仕様で、カラフルな全3色の展開です。

UCO/キャンプカップ

¥1,320 (税込)
重量: 60g
容量: 355ml



街にも森にも溶け込むクールなクーラー

トップパネルを大きく開けられるダブルバッグタイプのソフトクーラー。内容を一目で判別でき、整理しやすいデザインです。内蔵されたショルダーハーネスを展開すれば、バックパックにも。

アイスミュール/トラベラー35

¥44,000 (税込)
重量: 2.3kg
容量: 35L



蓋がお皿にもなるファミリー向けのクッカーセット



MSR/ アルパイン4ポットセット

¥13,750 (税込)
重量: 1,109g
サイズ: 24.1×12.1cm (収納時)

容量1L、2L、3Lのポットが3サイズきれいにスタッキングできるセット。丈夫で錆びにくいステンチ製だからメンテナンスフリーで、ラフに使えて、長く愛用できます。収納袋付き。

手のひらにのる
ナチュラルなLED灯



吊るしてよし、置いてよしのLEDランタン。ストラップを磁石で着脱でき、中央のオン/オフボタンを長押しすることで明るさを調整できます。単4アルカリ電池×3本 (別売)。

UCO/スプラウト

¥2,420 (税込)
重量: 104g (電池含む)
サイズ: 4.6×φ6.4cm

SUP TOURING



夕日が沈む日本海を歩くように旅するSUPツーリング。衣食住をデッキに積んで、波を割り、きれいな浜にテントを張って、流木で焚き火をして、また移動するビーチホッピングの旅へ。「カヤックと違って、海に飛びこんだり、座ったり立ったり自由に遊べるのがSUPのいいところ」これまでSUPで日本の海を旅してきた東村茂さん。海風を寝床へ招き入れ、流木を熱源にし、海水から装備を守る。SUP旅は、いつもとは一味違った野宿術が必要だ。





どこを歩いてもいい。どこまでも行ける。海旅は自由だ。



SUP TOURING

ギアレポートは
こちら!



GEAR SELECT

SUP TOURING

タープとメッシュハウス
最強の海旅コンビ



日差しや風雨を遮る2~3人用のタープ。スルーハイカーメッシュハウスと同じ支柱にセンターを固定して張ることができます。1辺を上げたり、下げたりすることで風の出入り、日陰の位置を調整できます。

MSR/スルーハイカー70ウイング

¥26,400 (税込)
総重量: 460g
フロア面積: 6.5m²



MSR/スルーハイカーメッシュハウス2

¥30,800 (税込)
総重量: 480g
室内最大高: 96cm

パドルや流木で立ち上げるメッシュ地の2人用軽量シェルター。プライバシー保護のため後部のパネルのみナイロンパネルを配しています。適切に張るには、確実なペグダウンとガイラインワークが必要となります。



マットレスと
一体化できる
化繊綿シユラフ

サーマレスト/スペースカウボーイ7°C

¥20,900 (税込)
重量: 565g
収納サイズ: 18×25cm

快適最低温度7°Cの濡れや湿気に強い化繊綿モデル。中綿の割合を上面に65%、下面に35%配置し、一定の湿かさを確保しながら重量と容量を極力抑えた設計です。



ラグジュアリーだけど
小さくなるマットレス

地面の凹凸を感じさせない厚さ7.6cmのエアーマットレス。SUP、自転車などのツーリングからバックパッキングまで、幅広く使えるちょっと贅沢な3シーズンモデルです。

キャン
プから登山まで使える
タフなウォータータンク



厚みのある1000Dの素材を使用した丈夫なウォータータンク。持ち運びに便利なウェビングや細引きなどを通せるグロメットが付き、SUPやカヤックのデッキにくりつけことができます。4Lと10Lも展開。

MSR/ドロマダリーバッグ6L

¥7,590 (税込)
重量: 247g
サイズ: 28.7×52.3cm

サーマレスト/ネオエアートポR

¥15,400 (税込)
重量: 650g
サイズ: 51×183cm



過酷な遠征を支える米国製
完全防水ダッフル

シールライン/プロジップダッフル70L

¥39,050 (税込)
重量: 1,150g
容量: 70L

YKK アクアシールジッパーを採用した完全防水ダッフルバッグ。水深1mの水没に30分間耐えられる防水テストをクリア。両サイドにある4つのハンドルは、艇に固定する際に便利です。



装備を水から守る
防水バックパック

シールライン/パウンダリードライバッグ35L

¥14,300 (税込)
重量: 1,200g
容量: 35L

口をくるくる丸めてバックルで留める防水のバックパック型ドライバッグ。ショルダーとウエストベルトは取り外し可能で、すっきりしたドライバッグとしても使用できます。



お手入れが簡単で
使いやすい丈夫な
ステンレス製鍋

2.0と1.5Lのポットセット。丈夫で錆びにくいステンレス製なので熱源を選ばず、ハードに長く使えます。炊飯から煮込みまで調理が万能で、2~3人までのグループに対応。

MSR/アルパイン2ポットセット

¥8,470 (税込)
重量: 604g
サイズ: 20.3×11.4cm (収納時)

氷と一緒に350ml缶なら12本、ワインボトルが5本入るソフトクーラー。防水バッグとしても使え、使わないときは丸めて小さく収納できます。カメラなどの精密機器を入れるのにも活躍。

アイスミュール/クラシッククーラーM

¥9,460 (税込)
重量: 780g
容量: 15L



自分の息が
断熱層になる
ソフトクーラー

約7分間燃える
エコな着火材



UCO/ストームプルーフスイートファイヤー

¥1,980 (税込)
内容: 20本入り
サイズ: 115×65×30mm

サトウキビの搾りカス=バガスを原料にして作ったエコな着火材。風と濡れに強く、いかなる状況下でも優れた焚き付けとして重宝するでしょう。1個で約7分間燃え続けます。



厚さ3.5cmにたためるステンレス焚き火台

わずか30秒で組み立てられるコンパクトな焚き火台。熱を逃がさず効率的に調理ができます。パックの隙間に挿入して軽快に持ち運べ、どこでも焚き火を楽しめる道具です。

UCO/フラットパックグリルM

¥7,150 (税込)
重量: 1.75kg
サイズ: 37.5×27×3.5cm (収納時)

大事なものを
水濡れから守る
防水ケース

スマートフォンや財布などを水濡れから守るケース。水深1mで30分間の浸水テストをクリアしています。しなやかで扱いやすく、透明パネルの上からタッチスクリーン操作が可能です。

シールライン/Eケース M

¥3,300 (税込)
重量: 48g
サイズ: 15.5×20.5cm



柔らかさと軽さ、そして速乾性のバランスに優れたベストセラータオル。自重の4倍の水を吸収し、繊維の間に拡散しすぐに乾きます。ループの付いた収納ポーチが付属します。

パックタオル/パーソナル BODY

¥3,300 (税込)
重量: 181g
サイズ: 64×137cm



吸収と速乾に優れた
アウトドア専用タオル



ここ10年で著しく進んだキャンプ道具の軽量化によって自転車旅のスタイルも変わってきた。仰々しいキャリアはなくなり、自転車フレームにそのままスマートなパックを装着する。そんな軽快な自転車旅スタイルをバイクパッキングと呼ぶ。自転車で世界一周159か国を回った小口良平さんは、長野県辰野町に移住し、バイクパッキングを取り入れた自転車での町おこしを進めている。結婚し、一児の父になったいまも、ときどきひとりで自転車旅へ出かけている。



BIKE PACKING

BIKE PACKING



自転車のスピード、視線の高さは、その土地をよく知る最良の手段だ。



ギアレポートは
こちら!



GEAR SELECT

BIKE PACKING

自転車と一緒に 眠れるピラミッド型

4角をベグダウンしポールを1本立てて設置するモノポールシェルター。最大4人まで眠れるフロア面積を持ち、雨の日も自転車を入れて就寝できます。
※ポールは付属しません。

MSR/ フロントレンジ

¥44,000 (税込)
総重量: 910g
室内最大高: 162cm



どこでもいつでも
安眠を約束する
最軽量コット

三日月型の脚とアルミポールで組み上げる史上最軽量コット。地面の凹凸、水、冷気を気にせず安眠できるギアです。生地にサーマキャプチャーをラミネートして断熱性を高めています。

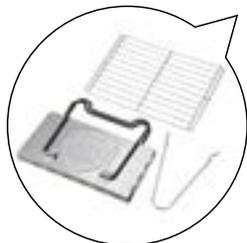
サーマレスト/ ウルトラライトコットR

¥27,500 (税込)
重量: 1,195g
サイズ: 61×183cm

約30秒で展開、撤収できるシンブルな焚き火台。重量832gだから自転車やカヤックのツーリングにも気軽に持っていきます。転がる流木や枯れ枝を燃せば、パワフルな熱源を得られます。

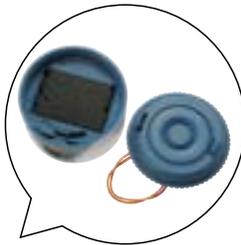
UCO/ フラットパックグリルS

¥5,940 (税込)
重量: 832g
サイズ: 27×18×3cm (収納時)



焼き網、ケース付き
ミニマム焚き火台

バッテリーパックへ充電でき、アルカリ単4電池3本でも点灯する2WAYバッテリーランタン。電池というゴミを出さず、ACやポータブルバッテリーから充電できるエコ仕様です。



UCO/ スプラウト+

¥4,180 (税込)
重量: 84g
サイズ: 4.6×φ6.4cm

電池でも充電でも
便利なLEDランタン



雨と摩擦に強い! タフな防水バッグ

厚手の生地を用いて最高レベルの耐久性を実現したドライバッグ。カヌーやSUPはもちろん、キャリアとの摩擦の心配があるバイクツーリングでも安心して活用できます。

シールライン/ バハドライバッグ

¥2,860~5,500 (税込)
容量: 5ℓ、10ℓ、20ℓ、30ℓ、40ℓ、55ℓ

世界一周の相棒 ガソリンストーブの名機

トロ火から最大出力まで、火力を自在にコントロールできるガソリンストーブ。ホワイトガソリン、無鉛ガソリン、灯油、軽油(ディーゼル)に対応するマルチフェューエルモデルです。

MSR/ ドラゴンフライ

¥23,100 (税込)
重量: 412g
(ストーブ+燃料ボンブ)
サイズ: 18×12×9cm (収納時)



いろいろ使える万能 ステンレス製ボウル

複数個をきれいに無駄なくスタッキングできるステンレス製ボウル。サラダボウル、丼など使い方はユーザー次第。セラミッククノポット(右)に収納できます。

MSR/ ネ스팅ボウル

¥1,210 (税込)
重量: 84g
サイズ: 14×6cm



野外で料理をしたいソロキャンパーへ

高温に強く、焦げ付きにくいセラミックのノンステック加工を施した容量1.3ℓのソロ用クッカー。湯切りが付いた蓋は、折りたたんだハンドルで固定し、安定して持ち運べます。

MSR/ セラミックソロポット

¥9,900 (税込)
重量: 208g
サイズ: 17.2×9.5cm (収納時)



塩と胡椒を両端から入れてスマートに持ち運べるアルパインソルト&ペッパーシェイカーは、単体でも購入可能です。¥880(税込)。BPAフリー素材なので、安心してご使用ください。



あると便利なキッチン アイテムをひとまとめに

フォールディングスプーン、フォールディングスリヴェラ、カッティングボード、ソルト&ペッパーシェイカー、洗剤用ボトル、ディッシュタオルをセットに。メッシュ袋が付く。

MSR/ ウルトラライトキッチンセット

¥3,630 (税込)
重量: 136g
付属品: 収納袋





NEW PRODUCT INFORMATION

2021年新製品から、注目の11アイテムをピックアップしました。

最強の浄水器にグラビティタイプが登場



米軍と共同で開発した最強の浄水器ガーディアンに、重力落下の大容量タイプが登場しました。中空糸膜と活性炭の二段階のフィルターによって、原生動物やバクテリア、マイクロプラスチック、そしてウィルスまで除去。ウィルダネスでも安全な水を手取できます。

MSR/ガーディアングラビティ

¥41,800 (税込)
重量:532g
浄水容量:10ℓ

ホップアップピットに小型軽量モデル登場!



人気のファイヤーピットに弟分ができました。オリジナルモデルのおよそ1/4サイズで重量も半分以下と大幅に軽量化。グリル用の網も付いています。扱いやすさはそのままに、ソロやカッブルにちょうどいい大きさです。

ファイヤーサイドアウトドア/トレイルブレイザー

¥12,650 (税込)
重量:1.45kg
サイズ:30×30×28cm (使用時)、
4×4×35.5cm (収納時)

7月発売予定



握って押し出す高性能浄水フィルター

広口のリザーバーで水を汲み、握って押し出すことで素早く安全な水を確保できる新しい浄水システムです。圧をかけた場合の流量は毎分3リットル。プラティパスのソフトボトルやペットボトルをリザーバーとして使うこともできます。

プラティパス/クイックドロ-マイクロフィルター(左)

¥4,730 (税込)

クイックドロ-マイクロフィルター&リザーバーシステム1.0ℓ(右)

¥6,050 (税込)

重量:61g (フィルター単体)
流量:3.0ℓ/分(圧力あり)

1093℃の熱を生むライター & ライト



小さな筐体にライトとライター機能を搭載するユニークなアイテム。充電式で1093℃の高温なプラズマを発生し、強風下でも確実に着火できます。反対側は100ルーメンのフラッシュライト。防災用品としても頼りになります。

5月発売予定

UCO/アークライター&フラッシュライト

¥3,520 (税込)
重量:97g
サイズ:10×3.5×1.5cm
素材:アルミニウム

新潟の職人が丹精込めてつくる鉈シリーズ

モチツギが三条の職人とつくる国産鉈。4つのモデルすべてに新潟の山の名前を付けました。守門は薪割り用。厚みがある両刃で、刃の重みを使うことでまっすぐ容易に薪が割れます。手入れも簡単で、長く使える自信作です。



TEPPA/薪割鉈 守門-sumon-

¥12,100 (税込)
重量:874g
刃渡り:135mm 刃厚:9mm 柄:245mm 全長:380mm
材質:刃物用炭素鋼、軟鉄、樫

ベストセラー焚き火台にLサイズが登場!



8月発売予定

UCO/フラットパックグリルL

¥14,300 (税込)

重量:4.3kg
サイズ:51×41cm
素材:ステンレス

さっと開いてすぐに使える人気の焚き火台。丈夫で錆びにくいステンレス製で、折り畳むとその名のおりフラットになるので持ち運びも簡単です。これまでのSとMにくわえて、Lが登場しました。6~8人のグループで使えます。

ガスで揮散させる新しい虫除けアイテム



ブタンガスでマットを加熱する虫除けアイテム。空間に薬剤を揮散させるため、肌に薬をつける必要がありません。マット1枚の虫除け効果は最大4時間、ガスカートリッジは12時間持続。ユスリカだけでなくブユにも効きます。

サマーセル/アウトドア用ブユ・虫シールド

¥6,578 (税込)
使用時間:最大4時間(虫よけマット1枚)、
最大12時間(ブタンガスカートリッジ1本)
有効範囲:直径1~2m(ブユ)、直径4~5m(ユスリカ)

山小屋や旅行でも役立つ+3℃の快適ライナー



サマーセル/スリープライナー

¥8,250 (税込)

重量:306g
素材:ポリエステル

多用途に使えるスリープライナーの登場です。寝袋や寝具と組み合わせて最大3℃の暖かさプラス。起毛させたポリエステルは肌触りもよく、すぐに乾くので洗濯も簡単です。軽量コンパクトで持ち運びにも苦になりません。

OD缶に穴を開けられるパンハンドラー



パンハンドラーとガスカートリッジの穴あけを一体化させました。握む部分に耐熱シリコンを使ってしっかりグリップ。OD缶(EN417)対応の穴あけツールで、使用後のカートリッジをスマートに処理できます。



アウトドアエレメント/ハンドルドポットグリップーツール

¥2,200 (税込)
重量:63g
サイズ:4.4×13cm

地球と肌にやさしいアウトドア・ハンドクリーム



赤ちゃんからお年寄り、大切なベトナムにも使える安全なハンドクリームができました。植物性食品由来の乳酸菌ペプチド特許製剤「ネオナイン-e」をはじめ、安全な植物成分・食品成分でつくられているので口に入れても安全です。

オーラルピース/ボディピースプレミアムハンドケアクリーム

¥1,650 (税込)
重量:55g 内容量:40g

最強防虫線香が防虫機とセットに!

富士錦/パワー森林香10巻 携帯防虫器セット

¥2,310 (税込)
内容:10巻、携帯防虫機

世界トップクラスの実力を誇り、林業のプロも愛用する防虫線香「森林香」の強力版が登場しました。煙の量を増やし、よりパワフルな防虫効果が持続します。携帯防虫機がセットでお買い得です。





創業者
ラリー・ペンバシー

MSR エム・エス・アール アメリカ 創業年 1969年

先鋭的な登山遠征を支えてきたアウトドア大国の山岳安全研究所

登山家のラリー・ペンバシーは、登山の安全性向上を目的とするニュースレターを発行していました。それは重要なギアの性能をテストする実践的なレポートでしたが、厳格なテストには時間がかかり、膨らみ続けるコストも悩みの種でした。この難題を解決するために創業したのがMSR(Mountain Safety Research)です。エンジニアであり発明家でもあったペンバシーはテストを踏まえ、経験とデータに基づく実践的な登山用具をつくり始めました。

最初の製品はアイスアックスでした。1973年にはバーナー部と燃料



1969~1981年



1970年
アルミ製シャフトをはじめて採用したアイスアックス



1991年 浄水器の開発に着手



1981~1991年



1975年
世界初のマルチフューエル式ストーブ



ウイスパークライトインターナショナルは、リモートバーナーの代名詞的存在



信頼性の高いスノーシュー。モデルチェンジはあるが、登場時からフレームは変わっていない

タンクを分離した世界初のリモートバーナー「モデル9」を発表。この技術を元に開発した「ウイスパークライトインターナショナル」は、いまま世界中で愛用されています。その後はLPガスを燃料とするバーナーも手がけ、昨年上陸したウインドバーナーは悪条件下でも性能を維持することで大きな話題となりました。製

品は多岐に渡ります。厳冬期でも安心して使えるテント、高性能な浄水器、信頼できるスノーシュー……、革新的な道具は登山者の行動を快適にし、快適は安全につながります。目指すのはさらなる安全性。MSRの探求に終わりはありません。



クッカーも充実。ガイドなどのプロにも愛用者が多い



ウインドバーナーは2013年に登場。昨年待望の上陸を果たした

THERMA-REST



創業者のジョン・パロウズ。1970年代半ばのアダムス山にて

THERM-A-REST サーマレスト アメリカ 創業年 1972年

登山の成功は、快適な安眠にあり!をモットーにした就寝ギアブランド

1972年
世界初の自動膨張式マットレス



名詞サーマルレストの誕生です。気密性をもつカバーにオープンセルフォームを接着した世界初の自動膨張式マットレスは寝心地がよく、収納時はコンパクトになるため高く評価されました。可能性を感じた彼らはこれをビジネスとすべく、翌1972年にカスケードデザインを創立。いまやMSRやプラティパス、シールラインやパックスアールを擁す

軽量化のためにカッティングを施したマットを機密性の高いファブリックで挟み、熱を加えて圧着する



最初の高圧バルブは1970年代後半にプラスチック製に変更。2020年に3代目にバトンタッチされた

1971年、航空機メーカーのボーイングでエンジニアをしていたジム・リーは、友人のジョン・パロウズ、ネイル・アンダーソンとともにバックパッキング用のスリーピングマットレスを試作しました。アウトドア用スリーピングマットレスの代



持ち運べるメッシュコット



圧倒的な軽さで業界に革命をもたらしたエアーマットレス

るアメリカアウトドア界のビッグネームはこうしてスタートしました。ブランドが目指すのは野外での安眠。マットレスはバリエーションを増やし、クローズドセルやエアマットも展開。自動膨張のタイプでは1975年以来変わらなかった信頼性の高いバルブを2020年に刷新。進



旧ロゴを用いてデザインされた創業40周年記念ロゴ



快適でコンパクトなピロー

化は止まりません。バックパッカーでも持ち運べる軽量・コンパクトなコットやピローのようなアクセサリはもちろん、スリーピングバッグも充実。世界のフィールドに快適な睡眠を提供し続けます。



2013年
ダウンのスリーピングバッグが登場。眠りにまつわるものはすべて揃った

platypus

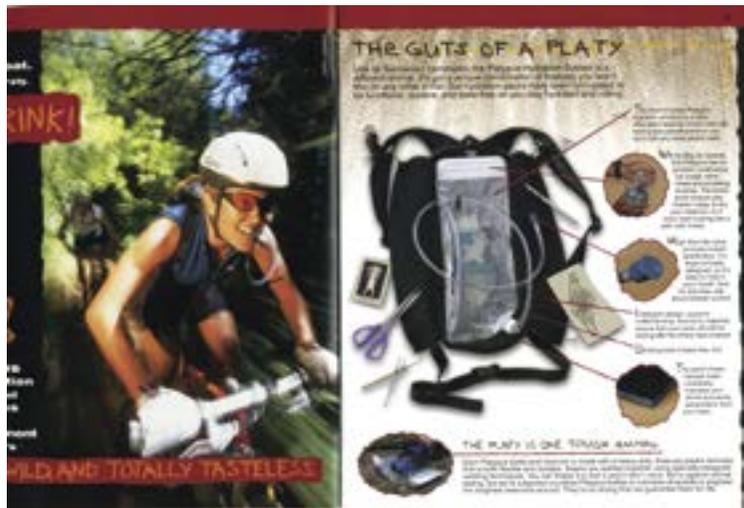


1997年
自転車市場に
販売を拡大した



platypus プラティバス アメリカ 創業年 1996年

清潔な水をラクに持ち、運ぶ!世界No.1のウォーターキャリーブランド



1998年
自転車用のハイドレーションパックがヒット

プラティバスの登場は、アウトドアにおける水のマネージメントに革命をもたらしました。それまでの主流は、ポリエチレン製のいわゆるポリタンク。重く、空でもかさばり、しかも水に臭いがついてしまう決して快適ではない容器でした。対するプラティバスは、容量2Lならわず

リザーバー+ドリンキングチューブなど、拡張性が高いのも魅力



か36gと超軽量。空になればくると小さく丸められ、さらに水の味を変えることもありません。バックパッキングや登山で圧倒的に有利な性能をもつソフトボトルは、瞬く間に認知されました。

2000年
初代プラティ2がベストセラーに



現在のラインナップは最小0.75ℓから最大6ℓのソフトボトル&ウォータータンク、2種類のハイドレーション、味を変えないという特長を活かしたワインブリザベーション



開口部が大きいビッグジップ。2000年の登場時はカバをメインビジュアルにした広告で話題となった



さまざまなウォーターキャリーを展開

(ワイン好きにひそかに人気!)、マイクロフィルター(浄水機能)内蔵のメタボトル、そして浄水器。つまり、水にまつわる道具のすべてです。野外にある水を運び、貯めて、浄水して飲む。それは、自然の恵みである雨や雪をダムに貯めて、浄水施設できれいにして利用するのと同じ行為です。プラティバスが目指すのは、シンプルな方法で安全な水を手に入れるシステム。そのために日々研究と開発を続けています。

重量落とす式やそのまま飲むタイプなど、浄水器のラインナップも充実してきました



SEAL LINE



SEALINE シールライン アメリカ 創業年 1986年

ギアやウェアをH2Oから守る! ウォータープルーフ・バッグ・ブランド



タフで軽く背負える防水バッグ



シールラインは防水バッグのブランドです。最大の特長は素材を接着する高度な高周波溶着技術。高周波によって2種類の生地を分子レベルで接合させるため、縫製+シーム処理よりもはるかに強固で耐久性に優れた成形が可能になります。気楽に使えるスタッフサックからスマートフォンやタブレットを入れる透明の

ケース、1mの深さに30分水没しても耐えられる完全防水のバッグまで、多彩なラインナップであなたの大切な荷物を濡れから守ります。



小物を入れるE-ケース

パッキングの救世主防水スタッフサック

PackTowl



PackTowl バックタオル アメリカ 創業年 1993年

「携行性・吸水性・速乾性」3拍子揃ったトラベル&アウトドア・タオル

バックタオルは、吸水速乾性に優れたマイクロファイバーの特性を活かした高機能タオルです。定番の「オリジナル」は自重の10倍もの水を吸収する優れたもの。使う場所を選ばない万能選手です。もっともラグジュアリーな「リュクスタオル」は、吸水



自重の10倍の水を吸収するオリジナル

肌触りのいい綿のようなリュクスタオル



フェイスタオルからビーチサイズまで



うれしい4サイズ展開

性や速乾性の高さソフトな肌触りを両立しました。ラインナップは全4種。それぞれ4つのサイズを揃えています。アウトドアはもちろん旅でも日常生活でも、目的にぴったりの1枚が必ず見つかります。



キャンドルランタンを考案した
グレゴリー・ドレイパー



UCO ユーコ アメリカ 創業年 1971年

火を持ち歩き、炎を楽しむことを追求したユーコ



1983年
キャンドルランタンが
大ヒット



1999年
3本仕様のキャンドルランタンが登場

キャンドルランタンで知られるUCO(ユーコ)は、灯りをはじめとしたキャンプユーティリティのブランド。独特の会社名はUtility(実用性)、Comfort(快適)、Originality(独創性)の頭文字を組み合わせたものです。1971年にアメリカ・ワシントン

州で創業。最初の製品はスキーのバックルでした。ブランドの顔でもあるキャンドルランタンが誕生したのは1983年のこと。風除けにもなるガラスのホヤは本体内部に収納でき、安全に持ち運ぶことができます。シンプルながら機能的なこの製品は多くの人に受け入れられ、これを機に「灯り」をキーワードに数々の製品を生み出してきました。

キャンドルランタンは、いまも多くの人に愛用されていますが、同時に最先端の灯りであるLEDの照明器具にも力を入れています。ランタン炎を育てる着火剤やマッチ



火で調理し、
温まる焚き火台



充電できる
LEDランタン



カラフルな
カトラリーを展開

やヘッドランプなど、ソコ用からグループ用まで幅広いニーズに対応。また、近年はコンパクトな焚き火台をリリースし、防水・防風マッチや着火剤も揃えました。2019年には食器やカトラリーなどのテーブルウェアも登場しています。キャンプライフを豊かにする充実のラインナップ。快適なキャンプのユーティリティはユーコにお任せください。



創設者のジェームズ・コリーと妻のメグ



ICEMULE アイスミュール アメリカ 創業年 2015年

アクティブに持ち運べる“冷蔵庫” ソフトクーラー



シンプルな肩掛けタイプ「クラシック」、
背負える「プロ」、街でも使える「アーバン」
の3つのカテゴリーからなる



青で示したフォームと表生地間に
空気が入り断熱

どこにいても冷たい飲み物を



アイスミュールは、ハイキングやSUPのような人カ移動の遊びでも手軽に持ち運べるソフトクーラーです。空気を吹き込んで断熱層にし、使わない時は小さく折りたためます。シンプルだけど機能的なこのクーラーは、創業者ジェームズ・コリーの失敗体験から生まれました。

ある日、ジェームズは友人とデイハイクに出かけました。長く暑い1日になると考えた彼は、二重にした



吹き込んだ息が断熱層に

ゴミ袋に氷と飲み物とランチを入れてバックパックに詰めて行きました。いいアイデアだと思いましたがゴミ袋は破れてしまい、バックの中は水浸しに。クルマを使えないハイキングや水辺でも使いやすいクーラー



食材の保冷、管理にも活躍

はできないだろうか。こう考えたジェームズは帰宅するとすぐに、持ち運びやすく、効率のいいクーラーバッグをデザインしました。いくつものプロトタイプやフィールドテストを繰り返し、試行錯誤の末に生まれたのがクラシックシリーズです。飲みものや食べ物を入れてたら空気をに入れて断熱。ロールトップは保冷力と防水性に優れ、中身の固定もできて一石三鳥。海でも山でも冷たいものは冷たいまま、温かいものは温かいままに。ランチを台無しにする心配は、もうありません。



使わないときは空気を抜いて、
折りたたむ



簡単・安全で地面への影響が少ないクリーンな焚き火

FIRESIDE OUTDOOR

ファイヤーサイドアウトドア アメリカ 創業年 2016年

焚き火をでっかく、安全に、ラクに、楽しむために

焚き火やBBQをもっと簡単に、安全に楽しみたい。ファイヤーサイドアウトドアは、マーク・ウルフのそんな思いから生まれました。

自信作はポップアップピット。テーブルサイズで大人数でも囲めるファイヤーピット（焚き火台）です。一辺62cmの正方形の火床は市場最大級ですが、この焚き火台の良さはそ



ヒートシールドが熱を地面へ逃さない

煙突効果で燃焼効率を高めます。効率よく燃えることで炎の温度は高くなります。そのため煙の量は大幅に少なくなり、薪は白く細かい灰になるまできれいに燃え尽きます。

創業5年のまだ若いブランドですが、グリルキットなどのオプションも充実してきました。火を使うキャンプなら、これからはファイヤーサイドアウトドア一択です。

焚き火アクセサリも豊富

ウッドデッキでも火が起こせる耐火マット



大人数でもBBQが楽しめる大きさ

れだけではありません。

まずは取り扱いが簡単なこと。重量は3.6kgで、付属の収納袋に入れば肩掛けで持ち運べます。組み立ても簡単。足を広げてその上にヒートシールドと本体を載せるだけ。1分で準備OKです。底部のヒートシールドが熱を遮断するので、地面への影響も最小限に抑えられます。

本領発揮は火を着けてから。火床の下部は細かく編んだステンレスメッシュで、下から空気を取り込み、

分解して気軽に持ち運べる



BBQグリルと耐熱グローブも展開



本社は、国立公園などを抱える自然豊かな街、ダービーシャー州アルフレトンにある



創業者のティム・ウィルソン



STORM

ストーム イギリス 創業年 2002年

温暖湿潤の英国発!アウトドア専門のクリーナー・ブランド



機能は何度でも蘇る

大手クリーナーブランドの社長を12年間務めたのちに独立。地球環境に配慮し、より優れたケアキットをつくるべくストームを立ち上げました。環境への悪影響が懸念されるPFC（過フッ素化合物）を使わない「PFCフリー」であること。一回の洗濯で洗浄と撥水回復が可能な「ワンウォッシュサイクル」や、海洋汚染の原因にもなるプラスチック容器の使用をやめて、プラスチックの8倍のリサイクル率をもつアルミニウム

雨風を防ぎながらウエア内の蒸れを逃したり、汗を素早く発散させて体をドライに保つなど、アウトドアウエアはさまざまな優れた機能を備えています。これらの機能を長く保つために、ユーザーが自分で行えるメンテナンスが洗濯です。ストームは、セルフメンテナンスのためのケ

リサイクル率の高いアルミボトルを採用



ウエアを清潔に保ち、撥水性を回復

アキットをつくるブランド。防水透湿素材や吸汗速乾素材、ダウンやレザーのような自然由来素材の機能を損なわずに回復させます。

創業者のティム・ウィルソンは、



の容器に変えたことなど、環境負荷の低減に積極的に取り組んでいます。もちろん、ケアキットとしての性能も十分。ウエアだけでなく、フットウエアやテント用まで、必要なセルフケア用品はなんでも揃います。





ATWOOD ROPE MFG アット・ウッド・ロープ アメリカ 創業年 1985年

ロープワークを制するものは、アウトドアを制す



1985年創業のロープメーカー。アメリカ・オハイオ州に拠点を置き、ロープやコード類を製造するファミリー企業です。モットーは「世界を結びつける」。米陸海軍にも採用さ



太さ3種のロープを展開

れる高品質のラインナップです。ロープワークを覚えるとアウトドアライフはより充実します。テントやタープの張り綱から荷物の固定、靴紐まで、工夫次第であらゆる場面に対応できます。簡単に切り分けられるディスペンサーは、ロープワークに親しむ絶好のアイテムです。



素早く切り分けるディスペンサー



腰につけて好きな長さにカット



ギアを使いやすく、目立たせる

StrapGear™



StrapGear ストラップギア アメリカ 創業年 2007年

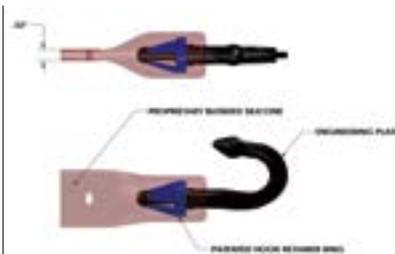
「束ねる」「押さえる」「吊るす」ができるシリコンストラップ



創設者のコートニー・アシュリマン

ストラップギアは、コートニー・アシュリマンがエンジニアのキャリアを生かして立ち上げたブランド。シリコンバンドの両端にU字型のフック、たったこれだけなのにとても役に立ちます。たとえば、かさば

束ねて、押さえて、吊るせる米国製マルチストラップ



シリコンにフックを埋め込んだ設計図

るスノーシューを束ねたり、スเปアパドルをシーカヤックに固定したり、タープの張り綱にランタンを吊るしたり。シリコンは低温にも強いので使う場所を選びません。ロープワークに自信がない初心者や子どもでも簡単に扱えます。

outdoor element



創業者のマイク・モヒカ



outdoor element アウトドアエレメント アメリカ 創業年 2017年

5つの機能を備えたマルチツールカラビナ



本体は金型で成形された強化ステンレスを使用



アウトドアエレメントは、エンジニアとして航空機などのデザインを手がけてきたマイク・モヒカが立ち上げたブランドです。主力商品はファイヤービナー。火花を飛ばすファイヤーホイールをはじめとする5つの機能を搭載したマルチツールカラビナです。強化ステンレスにチタンコーティングを施した本体は上質で、キーホルダーとして常に身につけながら、いざという時には役に立つエマージェンシーツールに変身。ピンチからあなたを救います。

COUNTER ASSAULT



COUNTER ASSAULT カウンターアソールト アメリカ 創業年 1986年

熊、野犬、猪・・・野生動物を撃退するスプレー



アメリカ生まれの熊よけスプレー。カウンターアソールトは、グリズリーの生息地として知られるモンタナ州で研究・開発されている、北米で

もっともポピュラーな熊よけアイテムです。レバーを押すと圧縮された唐辛子エキスが噴出し、その強力な刺激で熊を撃退します。誤作動を防

ぐセーフティクリップを標準装備。すぐに取り出したいアイテムなので、専用ホルスターが便利です。野犬や猪などにも有効。山の奥深くに入り込むときの頼りになるお守りです。



強力な唐辛子エキスを5〜10m噴射

専用ホルスターでスマートに携帯



ORALPEACE オーラルピース 日本 創業年2006年

地球とカラダに優しい国産のパーソナルケアブランド

オーラルピースは飲み込んででも安全な口腔ケアアイテムとしてスタートしました。ももとは、うがいや吐き出しが困難なお年寄りや子どものためにつくられたものですが、「飲み込める歯磨き」は水が貴重な山中やアウトドアにもぴったりで、多くの登山者やキャンパーにも愛用され



飲み込んででも安心な口腔ケアアイテム

ワンチャン用歯磨き粉も!



アウトドアに特化したパッケージ



2021年ハンドクリームが登場

ています。スプレーやジェル、ペーストや使い切りのミニパックをラインナップ。新製品はハンドクリーム。食べても安全な成分で保湿やデオクリュームとしても使用できます。



CARRY THE SUN キャリー・ザ・サン 創業年2019年

太陽の光をたたんで持ち運べるソーラーランタン



フル充電で点灯時間は10時間(強)

電気の無い国や地域に灯りを届ける。キャリー・ザ・サンはそのためにも生まれました。紙風船のように膨らませるエアランタン。ソーラーパネルで充電し、省電力のLEDはフル充電なら最長72時間の点灯が可能



電気の無い発展途上国でも活躍



闇と喧嘩しないほどよい明るさ

です。収納時は平らになり、ミディアムで86g、スモールならわずか57g。軽く、持ち運びやすく、防水で電源不要となれば、登山者やキャンパーがほっておきません。まさに「持ち運べる太陽」。防災グッズとしても備えておきたいアイテムです。



ミディアムとスモールの2サイズ



モチヅキの創業者、望月力

TEPPA テッパ 日本 創業年2021年

モチヅキが職人たちとはじめたアウトドアブランド



モチヅキ創業のきっかけとなったハーケン

モノづくりの街、新潟県三条市に拠点をおくモチヅキが、金属加工や木工など地場産業の術を結集し、丹生込めて開発・製造するアウトドアギアブランドです。ブランド名「てっぱ (TEPPA)」とは、この地方の言葉で「手仕事」という意味。高品質で、長く愛用でき、ひとりひとりの手に馴染む、職人による手仕事を!



2021年の新商品は鉋4モデル

職人の勤と経験が光るモノづくり



という願いが込められています。

「TEPPA」のルーツは、1950年(昭和25年)にモチヅキの創業者であり、クライマーである望月力が町の鍛冶屋にハーケンを作ってもらったことにはじまります。

そして2021年、市内に工場を構える鉋専門メーカーとの共同開発で、これまでアウトドア市場にありそうでなかった職人の手による本格的な国産鉋を4モデルリリースします。鍛造にはじまり、研磨、柄の加工、取り付けまですべての工程を三条市内の職人が行っています。ぜひ、鉋

を手にとって約400年の歴史を持つ三条鍛冶=金属加工の実力を味わってください。

モノづくりのプロに囲まれた地の利を生かし、これからもユーザーが自然を身近に感じられるような革新的で、安全で、ワクワクするアウトドアギアを作り続けます。



熱して、打ち伸ばした金属を型抜きする職人



柄も木工職人の手によって作られる



革のケースは、レッド、インディゴ、オリーブの3色から選べる。山の稜線をイメージし、カットしたデザイン。

MOCHIZUKI ORIGINAL OUTDOOR BRAND

TEPPAの鉈、製造現場に潜入！ CRAFT GEAR in 新潟県三条市

刃から柄まで、すべて新潟県三条市の職人らによって作られているというTEPPAの鉈シリーズ。モチヅキから半径10km圏内にある2つの工場を訪れて、一生モノの道具ができるまで取材しました。



岩場で安全確保をするために岩の隙間に打ち込む伝統的な登攀器具ハーケンで1950年に創業したモチヅキ。創業時から今日まで日本を代表する金物の街、燕三条という地場産業の力を借りて、さまざまなアウトドアギアを作ってきた。2021年、オリジナルブランドTEPPAを立ち上げ、まず開発したのが鉈。その鉈が生まれる2つの工場を訪ねた。

トップシェアを誇る。

五十嵐刃物工業の刃物の特徴は、上質な鋼付きであること。木へ食い込む刃先に硬い鋼を付け、そのほかの部分は軟鉄で構成されている。その鋼は最小量に抑え、整形しやすい軟鉄に挟まれているので、比較的容易に砥げて、メンテナンスがしやすく、切れ味を復活させることができる。そして、その切れ味は長く持続する。これらの理

説明してくれた。乾燥した材をカットし、大まかな形に整え、ヤスリでシェイプし、目釘と口金で金属部分をセットする。

電動の木工ヤスリで柄を最終形にシェイプしているのは、将門さんの母親用子さん。手触りだけで何度もヤスリを当てて形を出していく。手袋はない素手だ。40年間続けてきた知識と経験が為せる技だった。柄の1本1本は目では同

金物の町、三条市は木工の町でもあった。



*

モチヅキの本社から車で約10分。五十嵐刃物工業はドッカンドッカンと鍛圧機械の地響きが鳴る工業団地の一角にあった。熱窯で800度に熱する職人、ハンマーで鍛圧する職人、プレス機で型抜きをする職人、…。いく人もの職人たちの手を通して、鉈の金属部ができていく。どの工程も一瞬たりとも気が抜けない大事な作業。工場内に張り詰めた職人たちの緊張感と真剣な眼差しが印象的だった。

「昭和52年にナタの製造を開始し、現在では年間7~8万本の鉈を国内外へ出荷しています。国内のシェアはNO.1です。」

代表取締役社長の五十嵐孫六さんが工場内を案内してくれた。

鉈の金属部分は、おおまかに約10の工程=10人の職人の手を経て、ようやく完成していた。鉈のほか、刈込鉈や剪定鉈も同様の工程で時間をかけて製造され、同じく国内

由から五十嵐刃物工業の刃物は、さまざまな世界の職人たちの手により長い間愛用されてきた。

*

続いて、モチヅキ本社から車で20分ほどの田園地帯に工場を構えるマサコー山口木工を訪ねた。鉈のほか、鋏、斧、ハンマーなどの持ち手となる柄を40年間製作している木工所である。

手のひらと直接つながるハンドルは、鉈の破壊力を左右する心臓部ともいえる。この形状、重心のバランスによって、遠心力と重力を最大限に生かし力のこもったトップスピードとインパクトを生む。「TEPPAの柄は、北関東のからっ風で鍛えられた樫の木を用いています。固くて加工するのに大変ですが、力を逃さず刃に伝へ、長く使えます。形状はモチヅキさんと打ち合わせを重ね、いくつもサンプルを作り、仕上げました。」

2代目の山口将門さんが工程を

じょうに見えても、手作業なので微妙に違うだろう。つまり、TEPPAの鉈は職人の手による世界にひとつだけの代物というわけだ。

15時のチャイムが鳴ると従業員5人で木屑を投入した薪ストーブを囲み、お茶を飲む。その中に若い男性の姿があった。

「2年前に、うちで働きたいというので正社員になりました。埼玉県の出身で、歳はまだ二十代。」将門さんは嬉しそうに笑った。

*

このようにTEPPAの鉈は、職人の手を介した地場産業の総合力でできていた。そしてその工場を訪ねる取材は、ものづくりの街三条市の明るい未来を見せつけてくれる旅でもあった。

TEPPA鉈の
WEBサイト





ロープはテントのガイラインから靴ヒモのスペアまで、アウトドアで万が一のときに役立つものです。
 また、緊急用だけではなく、道具をアレンジするためにも使えます。
 自分の道具を見分けやすくなったり、使いやすくなったり、プロテクションの役目を担ったり。
 手ざわりがしなやか、かつ丈夫で、カラー豊富なパラコードを使ってアウトドアギアをジブン色に染めてみよう!
 簡単にできる代表的な巻き方を動画で3つ紹介します。



用意するものは
 パラコード
 ライター
 ハサミだけ!

ハンマーのグリップ



GOOD POINT ↓

- ・力を入れて握りやすくなる
- ・手汗をかいても滑りにくい
- ・目立つカラーを巻けば紛失しない
- ・自分の道具として目印になる

巻き方の
 手順は、
 動画で
 チェック!



シェラカップのハンドルカバー



GOOD POINT ↓

- ・滑りにくく、持ちやすくなる
- ・カップを加熱したときに熱くならない
- ・カラーを分けてメンバーのカップを特定
- ・テントサイトを賑やかにしてくれる

巻き方の
 手順は、
 動画で
 チェック!



小物につけるストラップ



GOOD POINT ↓

- ・キーなどを持ちやすくなる
- ・カラビナなどをつけて携帯しやすい
- ・小物が目立つので紛失しにくい
- ・自分の所有物として目印になる

巻き方の
 手順は、
 動画で
 チェック!



OUTDOOR COOKING

丈夫な蓋つきステンレス鍋
アルパインストアウェイポットを
使いこなす3つのレシピ



MSR/アルパインストアウェイポット
475cc ¥2,860 (税込) 775cc ¥3,190 (税込)
1.1ℓ ¥3,520 (税込) 1.6ℓ ¥4,400 (税込)

4サイズ展開のステンレス製ポット。錆びにくく丈夫だからメンテナンスがラク。焚き火に躊躇なく突っ込めるタフさがウリだが、焦げ付きには要注意。調理用コッペルほか、弁当箱としても重宝する(汁物はNG)。MADE IN THAILAND

チーズたっぷりトマトチキンスープ with トースト (475ccを使用)



焦げ目が付いたら肉を返し、潰したニンニク、ローリエ、鷹の爪を加えて少し炒める。火を入れることで香りを引き出すイメージ。焦げ付かないように注意。香りが立ってきたら肉が隠れるくらいまで水で満たし、煮込み始める。



ストアウェイポットにオリーブオイルを入れて中火で熱し、塩をした鶏肉を皮側からじっくり焦げ目が付くように焼く。皮の脂を抽出し、焦げ目を付けることで香ばしさをプラス。肉の臭みも抑えられ、よりおいしく仕上がる。

〈用意する食材〉

- 唐揚げ用鶏モモ肉.....5個
- タマネギ.....1/4個
- ミニトマト.....5個
- ホワイトマッシュルーム.....5個
- トマトペースト.....1袋
- オリーブオイル.....30ml
- ニンニク.....ひとかけ
- ローリエ.....1枚
- 鷹の爪.....1本
- 塩.....適量
- ブラックペッパー.....適量
- ピザ用チーズ.....好きなだけ
- パン粉.....ひとつかみ
- イタリアンパセリ.....1本
- バゲット.....1/2本



スライスしたタマネギ、半分に切ったトマトとマッシュルーム、さらにトマトペーストを加えて5分ほど煮込む。ピザ用チーズ(好きなだけ!)とパン粉を盛る。



蓋をして薪を乗せ、10分ほど火を入れてチーズを溶かす。このときセルクル(菓子用の型枠)などを使うと乗せやすい。刻んだイタリアンパセリを添え、ブラックペッパーをふる。薪で焼いたパンを添えたら出来上がり。



丈夫なステンレス製で蓋があるストアウェイポットの特徴を生かしたレシピ。トマト味のスープにとろ〜り溶けたチーズは相性抜群。鶏肉も入っているので食べ応えもある。パスタやうどん、ご飯を入れれば主食にもなる。



ヒンジ付きのハンドルで蓋を固定。食材を入れて持ち運べる!

Web サイトはこちら!



教えてくれた人
アウトドア
コーディネーター
小雀陣二さん
アウトドアコーディネーターとして活動するかたわら、雑誌等で提案する「簡単、おいしい、実践的」と三拍子揃ったレシピが人気。「焚き火料理の本」(山と溪谷社)など著書も多数。

キッチン直送のワン・ポット ブロッコリーベーコンパスタ (1.6ℓを使用)



現場では包丁も使わず、すぐに調理を始められるスピードメニューだ。はじめに具が隠れるくらいの水と塩小さじ2を加え、食材になじませるように軽くまぜたのち、強火で熱し煮込む。



材料はパスタ、小分けにしたブロッコリー、刻んだベーコン、スライスしたタマネギ、半分に切ったマッシュルーム、切り分けたドライトマト。自宅のキッチンでストアウェイポットに入れたら、そのままフィールドへGO!

〈用意する食材〉

- フジリパスタ.....200g
- ブロッコリー.....1/2個
- ブロックベーコン.....100g
- タマネギ.....小1/4個
- ブラウンマッシュルーム.....3個
- ドライトマト.....5枚
- オリーブオイル.....60ml
- ニンニク.....ふたかけ
- ローリエ.....1枚
- 鷹の爪.....1本
- ブラックペッパー.....適量
- 塩.....適量



沸騰したら中火にしてオリーブオイルを加え、好みの固さになるまで茹で煮込む。鍋肌にパスタがくっつかないように、必ずかき混ぜながら煮込むこと。ねじれたパスタの髪の間々までソースを絡めるつもりで優しくしていい。



程よく水分が減って好みの固さに茹で上がったら味見をし、必要なら塩を加え、具材を整えたら出来上がり。パスタは本来は別に茹でるが、これならポットひとつで調理が完了する。



蓋がロックできるストアウェイポットをコンテナとして使用(汁物はNG)。現場では水を加えて茹でただけだが、時短メニューとは思えない本格的な味わい。複雑に絡み合う食材の旨味をパスタがしっかり受け止めている。

魚介アヒーゴのトリプル変化 (775ccを使用)

①タコとマッシュルームのアヒーゴ



ストアウェイポットに一口大に切り分けたタコとマッシュルームを入れ、潰したニンニク、ローリエ、鷹の爪、塩小さじ1を入れる。



オリーブオイルで満たし、弱火で5分煮込んだら完成。まずはアヒーゴをつまみに一杯。食材の旨味が溶け込んだオイルが絶品。

〈用意する食材〉

- ①タコ、マッシュルーム、オリーブオイル、ニンニク、ローリエ、鷹の爪、ブラックペッパー、塩
- ②メカジキ、エビ、アサリ、ミニトマト、タイム、ブラックペッパー、塩
- ③素麺、青ネギ



②メカジキとエビのアクアパッツァ



アヒーゴのオイルが多ければ減らし、水を同量加える。塩をしたメカジキ、エビ、砂抜きしたアサリ、半分に切ったミニトマトを入れる。



ブラックペッパーをふって中火で煮込む。減らしたオイルはバゲットに付けたら、翌朝の白玉焼きに使ったり、サラダにかけたりお好みで。

③青ネギ温麺



アヒーゴ→アクアパッツァと楽しんだら、温麺でシメ。水分が足りなければ加え、麺を入れて茹でる。刻んだ青ネギ、白ごまをふって完成。



ストアウェイポット775ccはソコで楽しむのにちょうどいいサイズ。宮城の白石温麺はぴったり入るが、普通の素麺やうどんを使ってもいい。



熱源を選ばない
万能鍋です!

MAINTENANCE

ギアのメンテナンスと修理

定期的にギアをメンテナンスすることは、快適性と安全性へと繋がり、フィールドでのトラブルを未然に防ぐこととなります。また、構造を知り、修理を覚えることで、慌てることなく現場でトラブルを回避できます。さらに、メンテナンスをすることで道具を長く愛用することができるのです。すぐにできる簡単なメンテナンスをわかりやすく動画と写真で紹介します。



テントが破れたときのパッチ修理
小さな破れであれば、リペアパッチで修理が可能です。



ガソリンストーブの
オーバーホール

定期的に分解とクリーニング、消耗パーツを交換することで安全に安定した火力を維持できます。
対象モデル：ウィスパークライアントーナショナル/ドラゴンフライ/XGK-EX



ショックコードの交換方法

ポール内の伸びたショックコードの交換方法を紹介します。



ソフトボトルの洗い方

匂い、カビが出ないようにボトル内を清潔に、洗浄する方法を紹介します。



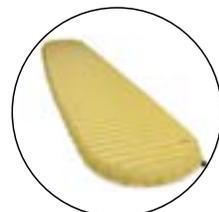
ソフトボトルの乾かし方

乾かしにくいソフトボトルの乾燥方法を紹介します。



キャンドルランタンのガラス(ホヤ)交換

別売りのガラス(ホヤ)の交換方法を紹介します。



マットレスの穴あきパッチ修理

小さな穴ならリペアパッチで修理が可能です。



バルブの交換方法

新、旧2タイプのバルブの交換方法を紹介します。



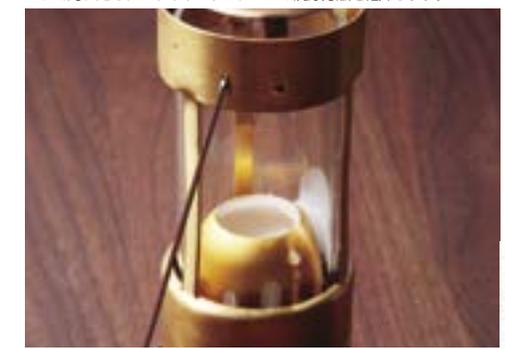
ガラス(ホヤ)をしっかりと固定する方法

使用時にガラスが下がったりするときの調整方法を紹介します。



ガラス(ホヤ)に付いたロウの取り除き方

ロウで汚れたガラスやキャンドルケースの洗浄方法を紹介します。





2020 PHOTO CONTEST



2020年、SNS上でMSRユーザーによるフォトコンテストを開催しました。
はじめての試みにもかかわらず、その応募総数はなんと500点！
たくさんの方々から素敵な写真を投稿いただき、ありがとうございました。
厳正なる審査の結果、入賞された作品をここに発表いたします。

最優秀賞

投稿者: twitter
@kanda244さん
両側に出入口があるハバ/V/VNXの特徴をよく表した作品ですね。
思わず深呼吸したくなるような山の清々しい朝の空気を感じられる1枚でした。



優秀賞

投稿者: twitter
@sa0_0kuraさん
ひっくり返して、ホコリ出しをしているエリクサーが雲海に浮いているようですね！
そのまま飛んでいきそうな開放的な山の雰囲気、ひしひしと伝わってくる作品です。



入選



投稿者: instagram
@yukilandscapesさん
圧倒的な美しさを誇る天の川をハバ/V/VNXが、さらに存在感を掻き立てているよう！
メッシュ地の広い3シーズンテントで積雪期の高山へ挑む心意気にも拍手。

投稿者: instagram
@baum_shimashoさん
アルプスでもっとも険しい1座、剣岳と4シーズンテントのアクセスがナイスデュエット！
ピークハント目前？直後？ 投稿者の高揚感が伝わってくる一枚です。

佳作



投稿者: instagram@calmoon_advさん
タジキスタンの標高4,000mオーバーの山域で撮影された一枚です。
エリクサーの中から切り取った風景は、旅の厳しさ、ワクワク感、徒労感を見た人の心へ届けてくれます。



投稿者: twitter
@campcampcamp4さん
仲間たちとの楽しいキャンプの雰囲気伝わってきます！
エリクサーの赤は、森の中や夜でも映えますね。

投稿者: twitter
@catcher_002さん
ニュージーランドの最高峰マウントクックの麓にて撮影された写真です。
一本の針葉樹にそっと寄り添うようなMSRのテントが、海外のトレイルへ誘っているかのようです。



投稿者: instagram@alfa_camp45さん
キャンプ仲間たちとペンライトアートでMSR！
ユーモア、若々しさとともにMSR愛が伝わってくる一枚です。



投稿者: twitter
@az01_jpさん
高温多湿な日本の気候にマッチする、これぞジャパニーズMSRキャンプスタイル！緊急避難用シェルターとして開発されたパピリオンは、日本ではキャンプ用シェルターとして大人気です。

ADVENTURE ESSAY BY HOBOKEN



1998年、8か月かけてMTBで南米大陸を縦断。パタゴニアの大草原でウィスパークライトをプレヒートする。

「最後はやっぱりオマエだからさ」

僕が愛する野外道具に「おこりんぼストーブ」というヤツがいる。

もちろんこれはあだ名で、本当の名前は『MSR・ウィスパークライト』という。

これは僕とおこりんぼストーブの30年以上に渡る物語だ。

ウィスパークライトは僕が学生時代にはじめて買ったガソリンストーブだ。当時の僕はオートバイで旅することが大好きで（というか、それだけが生き甲斐で）野宿の旅に使えるタフなストーブを探していた。

80年代の日本では、キャンプ用ストーブといえばオプチマスカコールマンが定番だったが、僕があえてMSRを旅の相棒に選んだのは、冒険家の風間深志さんが愛用していることをバイク雑誌で知ったからだ。

オフロードバイクでサハラ砂漠を横断し、キリマンジャロ山頂に挑み、後にバイクによる北極・南極両点到達の大冒険を成功させた風間さんは、僕にとっては神様みたいな存在だ。その記事には「氷点下20℃を下回ると他のモデルでは話にならない、極地への冒険行ではMSRだけが唯一の選択だ」というようなコメントが載っていて、僕は「おお！ そうなのか！」と大いに感動し、バイト代をすべて注ぎ込んで風間さんと同じモデルを買い求めた。若さとい

ホーボー・ジュン

全天候型アウトドアライター。アウトドアと野宿の旅を好み、海のそばで牧羊犬と暮らす。MTBIによる南米大陸縦断、ユーラシア大陸横断、パリ・ダカールラリー出場、シーカヤックでの外洋航海、6000m峰登山など、多彩なアウトドア経歴を持つ。それらの経験に裏付けされたアウトドアギアの知識は、国内随一。今年YouTube「ホーボーチャンネル」を開通し、最新ギアなどの情報を発信している。



Twitter
@hobokenj



YouTube
「ホーボーチャンネル」

うのは単純なものである。

*

しかしこうして手に入れたMSRは一筋縄ではいかないストーブだった。とにかく取り扱いが難しいのだ。

まず、点火前にジェネレーター（燃料管）を予熱する「プレヒート」という作業が必要だった。

プレヒートは燃料タンクからバーナー下部の受け皿にほんの少しだけガソリンを染み出させ、それに火を着けてジェネレーターを炙るのだが、これがまず難しい。燃料バルブの回し加減や着火のタイミングを誤ると、ドカーンと巨大な火柱が上がり、前髪やまつ毛がチリチリに燃える。最初のうちはこれが怖くてしょうがなかった。

正確にプレヒートができるようになって、その炎はテ

ント内で使うには大きすぎたし、ガソリンの煤はそこらじゅうを真っ黒に汚した。分離型のために火力調節も難しく、最初期のモデルは接続ホースの緩みや燃料漏れ、ジェット（燃料の噴出部品）の目詰まりにも気を使わなければならなかった。

しかし使い込んでいくうちに僕は少しずつこのストーブの独創性と底力を知るようになる。

まずスゴイのがホワイトガソリンだけでなく自動車用ガソリン、いわゆる「赤ガス」も使えることだった。これなら燃料代が安く済むし、日本中どこでも手に入る。バイク乗りの僕には燃料が共有できることも大きなメリットで、じっさいに山中の林道でガス欠に見舞われたときはMSRの燃料を使ってピンチを脱したこともあった。

またジェット部品を交換すれば灯油も使えた。のちに僕はコイツと一緒に世界中のへき地を旅するようになるのだが、1990年に初めてサハラ砂漠を横断したときには現地燃料が尽き、飛行場で分けて貰ったアブガス（レシプロエンジンを積んだプロペラ機用の航空ガソリン）を流用したこともある。こんな芸当ができるのはMSRの他にない。

また、当時の登山用ストーブは燃料タンク容量が小さく、本体とは別に予備燃料を持ち歩く必要があった。たとえば「オプチマス123R」は120cc、「コールマン・ピーク1ストーブ」でも330ccしかタンクに入らない。この点MSRは1ℓの大型ボトルをそのまま繋いで使用できるから、長期間の連続使用が可能だ。何ヵ月も旅をする僕にはこれも大きな魅力だった。

そして厳寒地での火力についてだが、これは風間さんがいうとおり、本当にパワフルそのものだった。

*

92年の年末から翌年にかけて、僕は厳寒期の北海道にいた。約半月をかけオホーツク海沿岸から道東を雪中キャンプしながら旅していたのだ。

装備は厳重にしていたが、寒さはハンパじゃない。何もかもパリパリに凍りつき、目を開けていると眼球が凍って怖かった。だから頻りに瞬きをしたが、そのたびに凍ったまつ毛がカシャカシャ鳴った。

大晦日には屈斜路湖畔で野宿をしていたのだが、紅白歌合戦を聞いていたラジオから「上川支庁ではすでに気温が氷点下20度を下回り、新年早々この冬の最低記録を更新しました」というニュースが流れ、東京育ちの僕を大いに震え上がらせた。

ダイヤモンドダストの舞う雪原でゴーゴーと逞しく燃えさかる炎は、凍り付いた瞳に映るたったひとつの色彩だった。僕はコッヘルに凍った生米と雪を入れるとMSRにかけ、ツララでかき回しながらゴハンを炊いた。羅臼の市場で仕入れた鮭はまるでシャーベットみたいに凍りついてたけれど、逞しいMSRの火力はそれを極上のサーモステキに変えてくれた。

誰もいない雪原でMSRは朝から晩までゴーゴーと燃え盛った。僕はこれで暖かい食事を作り、凍った手袋やスノーブーツを溶かし、乾かした。真っ赤になって唸りをあげ、

雪がかかるとジュージューと湯気をあげるMSRは、まるで気性の荒い乱暴者が怒りまくっているように見えた。だから僕は彼を冗談半分に「おこりんぼストーブ」と呼んだが、その怒りっぷりが雪山や氷点下の野宿ではどれだけ心強かったことか……。彼がいなければ僕はとっくに街に逃げ帰っていたに違いない。

その後も僕はおこりんぼストーブというんなところに旅に出た。

一緒にヒマラヤにも行ったし、アラスカにも行った。アフリカ大陸は4回、ユーラシア大陸は2回横断している。98年にはマウンテンバイクで南米大陸を縦断したが、この時も丸8か月間ずっと一緒だった。彼はどこへ行っても相変わらず鼻息荒く、シューシュー、ゴーゴーと顔を真っ赤にして怒り続け、弱虫な僕の尻を叩き、厳しい旅を支えてくれた。

*

しかし時代は大きく変化した。2000年代に入るとアウトドアの道具にもウルトラライトの波が押し寄せ、僕もロングトレイルを歩く時にはアルコールストーブを好んで使うようになった。

またガスストーブの性能が著しく向上し、高所登山や雪山でもガス缶が使えるようになった。いまやかつてのようなガソリンストーブの優位性は失われつつある。じっさい最近の僕は国内登山やトレッキングにはMSRの『ウィンドバーナー』を愛用している。

かくしておこりんぼストーブの出番は激減し、最近ではギア部屋の棚に鎮座したままうすらとホコリを被るようになってしまった。たまにヤツと目が合うと鼻の穴を膨らまして僕を睨み付ける。なんだこの軟弱者め、たまにはオレ様を旅に連れて行け、と。

そんな時には丁寧にホコリを払い、ジェットを掃除し、パッキンにオイルを差してやるのだが、そのくらいでは彼の機嫌は直らない。

「まあ、そう怒るな」

短気な相棒を僕はなだめる。

「最後はやっぱりオマエだからさ」

いつかまた“果てしない旅”に出る時にはこのストーブしかないと思っている。それはもう掛け値なしで、僕はそう決めているのだ。

【ウィスパークライトの歴史】

1969年にラリー・ペンバシーによって設立されたMSR (Mountain Safety Research=山岳安全研究所)は、当初はマーケットで売られている山岳用品の性能調査をする会社だったが、やがて自らも登山用を製造するようになる。

そして70年の世界初のメタルシャフトアックスを発明し、73年の組み立て式の超軽量ストーブ「モデル9」など、極地遠征の優れた製品を次々と生み出した。

分離型ガソリンストーブ「ウィスパークライト」の初期型が登場したのは84年。軽量コンパクトなことや燃焼音の静かさで、登場からわずか3年で10万個を売るベストセラーとなる。その後88年にマルチフェーエル化、さらに92年にはセルフクリーニング機構を装備した「ウィスパークライト・インターナショナル」が登場。95年にはMSRストーブ

は累計100万個のセールスを達成している。なお2004年から全モデルに改良型ボンブが装着された。従来モデルより軽くて強く、使い勝手も向上した。そして2012年には主力の「ウィスパークライト・インターナショナル」がフルモデルチェンジ。ゴトク兼用の三脚にプレス鋳造を採用し新時代のカソリンストーブに変貌している。

現在は4種類の分離型ガソリンストーブをラインナップし、世界中の冒険家やバックパッカーたちに愛されている。

